

Society5.0で多様な人々と協働し、地球規模の様々な課題の解決にむけて、未来を切り拓く科学技術人材の育成

事業対象

全校生徒・海外提携校・理数系地域連絡協議会校

1

産学官・「南高SSアカデミー」との連携による課題研究プログラム「フロンティア探究」の進化

広い視点で課題を発見し、科学的アプローチによる解決方法を導く探究力の向上と深化を図る。

ポートフォリオ「FrontierDiscovery」を活用した3年間系統的に取り組む課題研究

●産学官との連携 情報活用力の強化

産：(株)スクーミー 日本電子(株) モンデ酒造(株)
学：山梨大学 東京大学 京都大学 東北大学 等
官：山梨県 JAXA JICA 理化研 かずさDNA研

課題研究深化ゼミ
専門家による分野別ゼミ

●研究テーマ設定の動機付け

科学の世界
全教科の教員による教科横断型授業

●「南高SSアカデミー」との連携 研究への指導・助言

- ・会員によるメンター制度
- ・専門分野別に整理

持続可能な
運営システムへ

課題発見力の強化

サイエンスフォーラム 科学講演会
フロンティア講座
・ロボット・JAXA・生物・電子顕微鏡・
国際環境・地域防災・クリーンエネルギー・
プログラミング・臨海・神岡・ワイン・
医学部・DNA・先端技術 等

科学技術イノベーションをめざす国際共同研究プログラムの開発

国際的な視点や協働する力を養い、イノベーションを創出できる資質・能力を育成する。

2

●海外提携校・交流校との国際共同研究

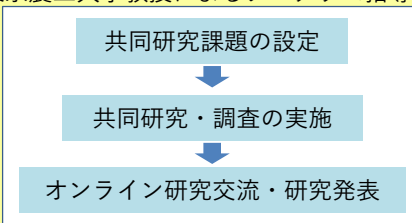
海外提携校 タイ：KDH
海外交流校 ガーナ：SSB 等

●県、JICA等の支援・協力による連携 先の新規開拓

台湾(高雄市)等を検討

●JICA等との連携

●東京農工大学教授によるプログラム指導



英語で理解し、表現するために

- オリジナルテキストを使った「サイエンスイングリッシュ」(1年生)
- サイエンスダイアログやディベートを取り入れた授業
- 英語でのプレゼンテーション
- 海外研修(米国等)

3

学びを深め、未来へつなぐ課題研究評価方法の深化

指導と評価の一体化を実現し、県全体の教科「理数」の設定の促進と探究活動の充実を図る。

●高大接続プログラムの継続

山梨県高大接続研究会
・高校までに身につけるべき資質能力の共通理解と育成方法の検討
・ポートフォリオの深化

●指導と評価の一体化に向けて

探究評価コロキウム (仮称)
・県教育委員会の指導と県内高校との連携による課題研究評価方法検討会
・3観点評価項目を確実に育成するルーブリック
・教科「理数」の評価方法の検討

山梨県版「指導と評価の一体化ガイドブック」作成

理数系教育の拠点としてのネットワーク構築

理数系教育の拠点として、学びの共有を図り、本県の科学教育の充実に寄与する。

4

●探究活動指導における研究成果の発信

教員対象 課題研究指導研修会
・県教育センター主催「授業づくり研修」において、本校の課題研究プログラムの研究成果を公開・発信
・課題研究データベース、論文集等探究活動の成果資料の公開

●地域の科学教育の発展のために

理数系教育地域連絡協議会
・地域の理数教育の課題を共有
・ワークショップによる小中学校への「出前授業」の実施
・加盟校生徒対象に「フロンティア講座」を公開・参加